

クイック スタート ガイド



シスコのマニュアルは役に立っていますか。 [こちら](http://forums.cisco.com/eforum/servlet/viewsflash?cmd=showform&pollid=rtgdoc01!rtgdoc)または <http://forums.cisco.com/eforum/servlet/viewsflash?cmd=showform&pollid=rtgdoc01!rtgdoc> までフィードバックをお寄せください。

Cisco uBR10-MC5X20S/U/H Cable Interface Line Card の ケーブリング手順（UCH1 使用）

- 1 機能の説明
- 2 ケーブルの取り付け
- 3 UCH の取り付け
- 4 UCH の取り外し
- 5 ケーブルの取り外し
- 6 トラブルシューティング
- 7 関連資料



警告

この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。



注意

ラインカード取り付け時は、静電気防止用リストストラップまたはアンクルストラップを使用してください。

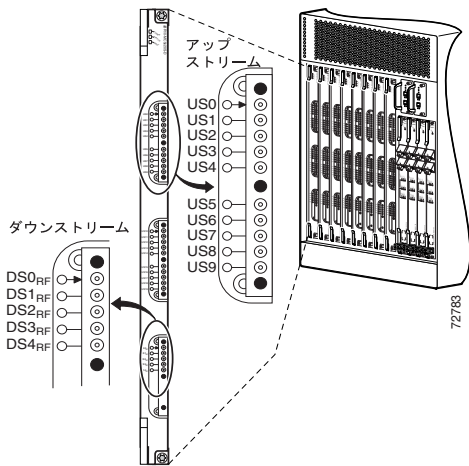
1 機能の説明

Cisco uBR10-MC5X20S/U/H Cable Interface Line Card は、75 Ω の高精度なビデオ同軸ケーブルと 75 Ω MCX コネクタを使用して Cable Modem Termination System (CMTS; ケーブル モデム ターミネーション システム) を接続します。

このマニュアルでは、ケーブルおよび第 1 世代 Universal Cable Holder (UCH) (UCH1) の取り付けおよび取り外し手順を説明します。

図 1 は、Cisco uBR10012 ルータに搭載されたカードを示します。

図 1 Cisco uBR10-MC5X20S/U/H カード



ケーブルはキットに含まれており、キットにはケーブルセットとスペアの F コネクタが入っています。

MC5X20 デュアルシールド ケーブルキットの内容は次のとおりです。

- 10 バンドル MCX-「F」接続用 3 m ケーブル × 2
- 5 バンドル MCX-「F」接続用 3 m ケーブル × 1
- スペア用 F コネクタ × 5

MC5X20 クワッドシールド ケーブルキットの内容は次のとおりです。

- 5 バンドル MCX-「F」接続用 3 m ケーブル × 5
- スペア用 F コネクタ × 5

ケーブルキットには UCH は含まれていませんが、ラインカード アクセサリ キットおよびスペア カードに含まれています。または、スペアとして UCH2 をご利用いただけます。



(注)

ヨーロッパ市場に限り、Cisco uBR10-MC5X20H にはクワッドシールド ケーブルキットを使用する必要があります。

ケーブルの取り付けには次の工具が必要です。

- 1/4 インチ マイナス ドライバおよび T-10 TORX ドライバ
- ケーブル取り外し用工具

「[工具の製造元と製品番号](#)」も参照してください。

2 ケーブルの取り付け

あらゆる Cisco uBR10-MC5X20S/U/H ラインカードケーブルの接続に UCH を使用します。UCH を使用しない場合、ラインカードコネクタが修復不能な損傷を受け、RF 出力が低下するかまったく得られなくなる可能性があります。

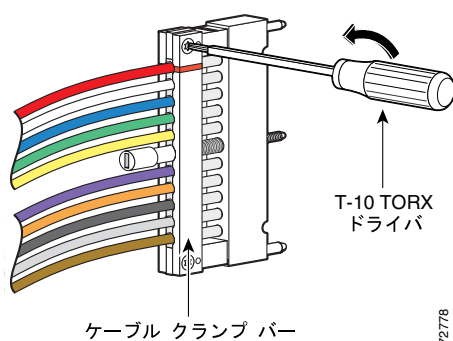


注意

UCH1 が前面プレートに取り付けられている場合は、その UCH1 にケーブルを取り付けたり、取り外したりしないでください。

ステップ 1 UCH1 のケーブルクランプバーを外します。図 2 を参照してください。

図 2 ケーブルクランプバーの取り外し



ステップ 2 ケーブルから ESD キャップを取り外し、UCH に挿入します。図 3 を参照してください。表 1 に示すように、ケーブルを UCH に取り付けることを推奨します。



注意

クワッドシールドケーブルを使用する場合は、MCX コネクタの両端に熱収縮ラップが発生していないことを確認してください。

表 1 ポート — デュアル/クワッドシールドケーブルのカラー

US0 — US9	US0 ～ US9 — (順番に) レッド、ホワイト、ブルー、グリーン、イエロー、バイオレット、オレンジ、ブラック、グレー、ブラウン
US10 — US19	US10 — グレー、US11 — ブラウン、US12 ～ US19 — (順番に) レッド、ホワイト、ブルー、グリーン、イエロー、バイオレット、オレンジ、ブラック
DS0 — DS4	DS0 ～ DS4 — (順番に) レッド、ホワイト、ブルー、グリーン、イエロー

表2 ポート — レガシー 5 カラー クワッドシールド ケーブルのカラー

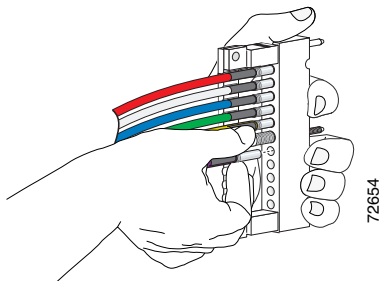
US0 — US9	US0 ～ US9 — (順番に) レッド、ホワイト、ブルー、グリーン、イエロー、レッド、ホワイト、ブルー、グリーン、イエロー
US10 — US19	US10 ～ US19 — (順番に) レッド、ホワイト、ブルー、グリーン、イエロー、レッド、ホワイト、ブルー、グリーン、イエロー
DS0 — DS4	DS0 ～ DS4 — (順番に) レッド、ホワイト、ブルー、グリーン、イエロー

ステップ3 コネクタが UCH にしっかりはまるまで、ケーブルを小刻みに動かしながら差し込みます。



注意 ケーブルをねじらないでください。

図3 ケーブルを UCH1 に挿入



ステップ4 ケーブルごとにこの手順を繰り返します。

ステップ5 ケーブルを UCH1 のスロットとクランプ バーに合わせ、クランプ バーを元に戻します。

ステップ6 T-10 TORX ドライバでクランプ バーのネジを締めます (最大トルク — 10 インチポンド)。図2を参照してください。

3 UCH の取り付け

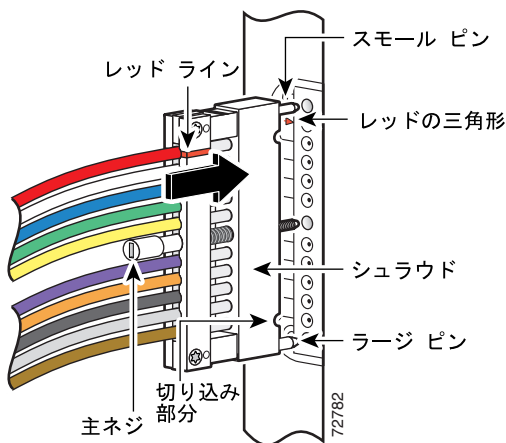
UCH にケーブルを取り付けたら、次の手順に従ってラインカードが静電破壊を受けないようにします。



(注) 作業を進める前に、ラインカード DS ポートの保護シールをはがします。

- ステップ 1** 静電気防止用リストストラップまたはアンクルストラップを必ず着用し、人体がアースされていることを確認してください。
- ステップ 2** シャーシのアースにジャンパケーブルを取り付けます。
- ステップ 3** ジャンパケーブルをそれぞれのケーブルの中央コネクタに一瞬接触させて、蓄電された潜在的な静電気を除去します。
- ステップ 4** UCH のレッドのラインと前面プレートの赤い三角形を合わせます。

図 4 UCH の取り付け



- ステップ 5** 端のピンを前面プレートのピン穴に合わせ、UCH を前面プレートの適切な位置に合わせます。
- ステップ 6** ケーブルと UCH の位置がずれないように押さえながら、指で主ネジを締めます。ケーブルを直角に曲げないでください。
- ステップ 7** フラットヘッドドライバを使って、主ネジ (10 インチポンド) を締めます (最大トルク — 15 インチポンド)。



注意 20 インチポンドを超える回転力で主ネジを締めると、主ネジが損傷することがあります。

UCH1 がしっかりはめ込まれると、引き込み式のシュラウドとブラックのラインがぴったり合います。図 5 を参照してください。

4 UCH の取り外し

ステップ 1 静電気防止用リストストラップまたはアンクルストラップを必ず着用し、人体がアースされていることを確認してください。

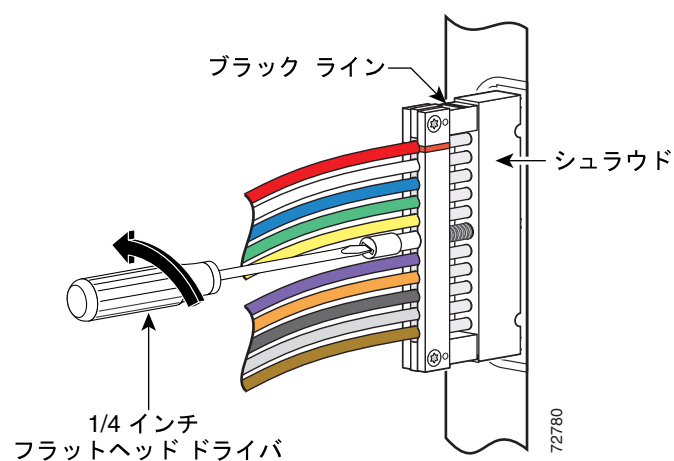
ステップ 2 前面プレートから外れるまで、主ネジを緩めます（左回り）。

ステップ 3 前面プレートから UCH をまっすぐにゆっくりと引き抜きます。



(注) UCH をカードからなかなか引き抜けない場合は、再度、完全に前面プレートから外れるまで主ネジを緩めてください。

図 5 UCH の取り外し



5 ケーブルの取り外し

ステップ 1 T-10 TORX ドライバを使って、ケーブルのクランプ バーを外します。



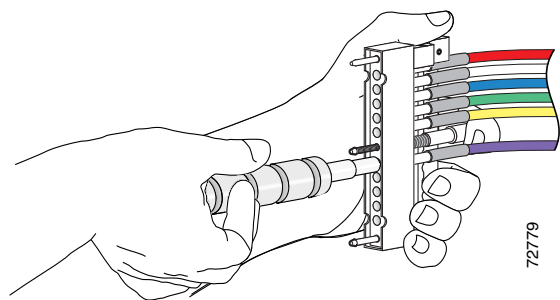
注意 ケーブルが曲がらないように注意してください。

ステップ 2 UCH1 をしっかり持って、取り外し用工具を取り外すコネクタに合わせます。図 6 を参照してください。

ステップ 3 取り外し用工具を慎重に押し込み、少し回してスプリングを外します。

ステップ 4 ケーブルを穴から押し出します。スプリングが UCH1 から外れるとカチッと音がします。

図 6 ケーブル取り外し用工具の使い方



6 トラブルシューティング

次の項目を確認します。

1. 主ネジが固定されていることを確認します。
2. シュラウドが前面プレートにぴったり付いていることを確認します（切り込み部分が閉じている）。
3. ケーブルが正しい位置で UCH に固定されていることを確認します。

ダウンストリームの RF 出力を測定する場合は、次の静電気防止手順に従って、製品が損傷ないようにします。

1. ケーブルを接続する前に、機器とシャーシが正しくアース接続されていることを確認します。
2. 使用するすべてのテスト機器とテスト対象装置間に共通のアースがあることを確認します。
3. 静電気の蓄電を制限するために、テストケーブルはできるだけ短くします。
4. テスト対象装置にテスト ケーブルを接続する前に、テスト ケーブルの中央ピンを瞬間的にアースして、蓄電された潜在的な静電気を除去します。

詳細は Cisco TAC にお問い合わせください。Cisco TAC の URL は次のとおりです。

<http://www.cisco.com/tac>

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

工具の製造元と製品番号

表 3 工具の製品番号

シスコシステムズ	
MC5X20 デュアルシールド	CAB-RFSW520TPMF=
MC5X20 クラッドシールド	CAB-RFSW520QTPMF=
UCH2	CAB-520-UCH2
White Sands Engineering, Inc.	
ケーブル取り外し用工具	PN-REMT00L
F および MCS クリンパツール	PN-ACT-483
MCX コネクタ ストリップ : デュアルシールド ケーブル	PN-CPT-7538-125
クラッドシールド ケーブル	PN-CPT-7538-200Q
75 Ω 高精度ミニチュア ビデオ ケーブル : デュアルシールド シングル ケーブル	YR-46940
クラッドシールド 5 pk	YR-50386 (レッド、ホワイト、ブルー、グリーン、イエロー)
クラッドシールド 5 pk	YR-52310 (バイオレット、オレンジ、ブラウン、ブラック、グレー)
MCX 固定ピン コネクタ : デュアルシールド ケーブル	PN-MCXFP
クラッドシールド ケーブル	PN-MCXFPQ
F コネクタ : デュアルシールド ケーブル	PN-ASFP
クラッドシールド ケーブル	PN-ASFPQ
デュアルシールド F コネクタ ストリップ	CPT-7538
クラッドシールド F コネクタ ストリップ	CPT-7538Q
Johnson Components	
ユニバーサル ケーブル ホルダー (UCH1)	PN-133-8447-026

7 関連資料

- 『Cisco uBR10-MC5X20S Cable Interface Line Card for the Cisco uBR10012 Router』
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/ubr10k/ubr10012/frus/index.htm>
- シスコ ケーブル製品の詳細については、次の URL を参照してください。
<http://www.cisco.com/warp/public/44/jump/cable.shtml>

**Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses, phone numbers, and fax numbers are listed on the
Cisco Website at www.cisco.com/go/offices.**

CCVP, the Cisco Logo, and the Cisco Square Bridge logo are trademarks of Cisco Systems, Inc.; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn is a service mark of Cisco Systems, Inc.; and Access Registrar, Aironet, BPX, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Enterprise/Solver, EtherChannel, EtherFast, EtherSwitch, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GigaDrive, GigaStack, HomeLink, Internet Quotient, IOS, IP/TV, iQ Expertise, the iQ logo, iQ Net Readiness Scorecard, iQuick Study, LightStream, Linksys, MeetingPlace, MGX, Networking Academy, Network Registrar, *Packet*, PIX, ProConnect, RateMUX, ScriptShare, SlideCast, SMARTnet, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, and TransPath are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0609R)

Copyright © 2007, Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。



シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>
お問い合わせ先 (シスコ コンタクトセンター)
<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>
0120-933-122 (通話料無料)、03-6670-2992 (携帯電話、PHS)
電話受付時間 : 平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

DOC-J-7814711=
78-14711-05-J
dehi0801

